

市北西部における浸水状況の解析・計画の策定

圏企業局建設課 ☎64-2700

市内には大島浄化センター併設雨水ポンプ場、西原雨水ポンプ場、大島雨水ポンプ場の3カ所の雨水ポンプ場があり、雨水の排水調整施設として市民生活を守っています。

しかし、近年多発する集中豪雨により、浸水被害は頻発化・激甚化してきています。

企業局では、令和2年7月豪雨で家屋の浸水や道路の冠水が多かった地域で、雨水ポンプ場から排水される地域とそこに関連している地域を対象に、浸水した経緯を調べ、今後の対策に向けた検討を行います。

その後は、関係機関との協議や対策方針の決定などを行い、早期の課題解決に努めます。

今後のスケジュール

◆現地調査

- ・期間 令和3年5月まで
- ・内容 対象地域の水路、側溝、河川などの高さや流れの向き、大きさなどを調査

◆計画の策定

- ・時期 令和4年3月末に策定予定
- ・内容 ①「雨水浸水シミュレーション※1」による解析を行い、最も効果的な浸水対策案を策定
②雨水ポンプ場などの公共下水道施設の「雨水耐水化計画※2」を策定

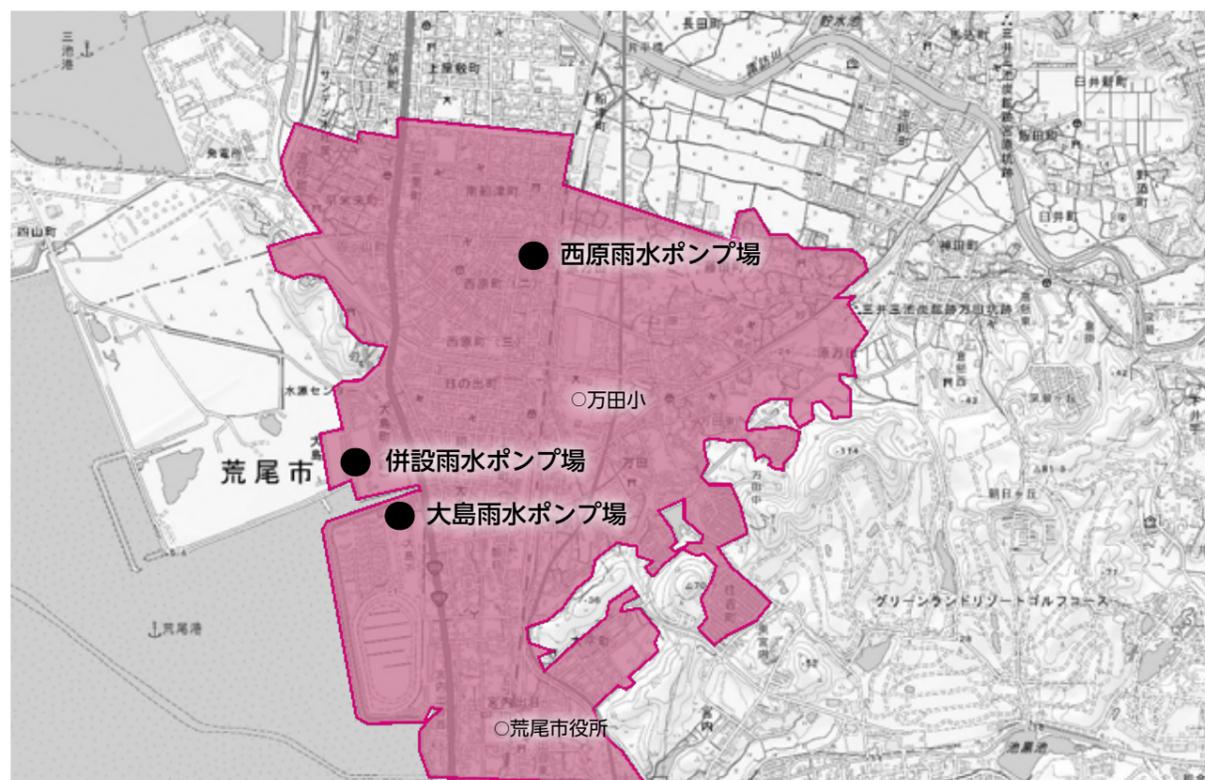
※1 雨水浸水シミュレーション

時間経過に伴う降雨などの記録や水路などの地形情報と実際の浸水記録を使い、コンピューターで当日の浸水状況を模擬すること。当時の様子を忠実に再現することで、精度の高い原因特定と対策案の検討が行えます。

※2 雨水耐水化計画

雨水ポンプ場などの下水道施設が浸水により機能不全となり、浸水被害を起こさないように、下水道施設を守るための計画。

現地調査区域図



準用河川（市管理）の復旧工事が完了

圏土木課 ☎63-1485

令和2年7月豪雨で被害を受けた準用河川の復旧工事は、みなさまのご協力もあり、無事完了しました。

今回は本市の歴史の中でも類を見ないほどの大雨であったため、河川の被害がより深刻であり、国庫補助事業を活用して工事を行いました。

被災河川名	地区	被災箇所数	事業費
川登川	川登	6カ所	約5,000万円
冷水川	平山	4カ所	約2,000万円
平山川	平山	3カ所	約1,500万円
長谷川	上平山	1カ所	約300万円

●平山川災害復旧工事



着工前



竣工

平山川では、構造物のない河川法面が広い範囲で崩壊。農業地が隣接していたため、多大な影響がでました。

●川登川災害復旧工事



着工前



竣工

川登川では、湾曲部で既設ブロック積の崩落などが発生。こちらも農業地が隣接していたため、多大な影響がでました。

川登川の護岸整備工事が完了

大雨などの被害を抑えるために、平成30年度から行っていた川登川の護岸整備工事（全長697m）が、令和3年3月に完了しました。

市土木課では、他にも河川や道路などの公共施設の工事や維持管理を行っています。

近年は全国各地で想定を超える大雨が降っており、本市でも対策を講じておりますが、財源には限りがあるため、緊急性の高いものから順次対応を行っています。市民の皆さまも災害対策へのご協力をお願いします。

